

# 苛性ソーダ

— Sodium hydroxide — 特許出願済

商品名	苛性ソーダ
化学名	水酸化ナトリウム
分子式	NaOH
CAS No.	1310-73-2
毒物及び劇物取締法	医薬用外劇物
危険性	可燃性：無し、爆発性：無し 腐食性：有り(強アルカリの為)

～サステイナブル“世界全体で美しい地球を持ち続ける”～

SDGsに見る重要性  
私たちの過ごす環境で使われている資材  
部材が再生品である意義  
環境問題、エネルギー問題の解決  
再生品としての付加価値を提供します

**アース製作所株式会社**

## 苛性ソーダ

強アルカリの製品であり、急性毒性物質、腐食性物質です。毒物劇物取締法の「劇物」に該当します。苛性ソーダとは無機化合物の一種で、正式名称は水酸化ナトリウムといいます。水酸化ナトリウムは常温のときは無色無臭の固体ですが、水に溶かすと電離（陽イオンと陰イオンに分かれること）し、強いアルカリ性となります。

水酸化ナトリウムは水に溶かすときに大量の熱を発生させる性質があるため、多くの場合は一気に溶かすのではなく、少量から徐々に量を増やして溶かしていく方法が取られます。

また水だけでなく、湿気（または水蒸気）などの水分を吸収しても強いアルカリ性を示します。この湿気に触れた苛性ソーダはどろどろでベタベタな状態になり、この状態は「潮解」とも呼ばれます。

強いアルカリ性であるとともに二酸化炭素を吸収する能力があるため、試薬目的では二酸化炭素の吸収材として用いられることもあるのです。水酸化ナトリウム（すいさんかナトリウム、英: sodium hydroxide）は化学式 NaOH で表される無機化合物で、ナトリウムの水酸化物であり、常温常圧ではナトリウムイオンと水酸化物イオンからなるイオン結晶である。苛性ソーダ（かせいソーダ、英: caustic soda）と呼ばれることも多い。

### 用途

- 石けん、各種ソーダ塩の製造
- 紙及びパルプの製造
- 酸の中和剤
- 油脂・ガスの精製
- 排水管クリーナー
- 酸性の排水や排気ガスを中和
- 工場や下水処理施設で環境汚染対策に

[石鹼]



[下水処理施設]



### 特徴

#### 【再資源方法】 ～環境に優しい～

当社は独自の製法により不純物を結晶化させ、それを取り除き再度同じ工程に使う

金属成分が含まれたアルカリ液を中和する際、沈殿物が多くなるように反応条件を調整し、沈殿物から金属を回収する

中和処理をしてスラリー状液を析出させ、その後用途別に加工します。

不純物を取り除いた後、再生アルカリ液となる

再生苛性ソーダとして製造



# 拠点・問合せ先



—再生エネルギー工場—

◆山梨富士吉田支店

〒403-0006

山梨県富士吉田市新屋1655-22



—加工工場—

◆茨城県笠間支店

〒309-1621

茨城県笠間市手越310

## アース製作所株式会社

～サステイナブル“世界全体で美しい地球を持ち続ける”



—製品問合せ先—

◆埼玉県新座市支店

〒352-0011

埼玉県新座市野火止2-10-30

藤野倉庫301B

電話：048-423-4400 FAX：048-423-4413

<https://www.takahashi-energy.jp/>



SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS